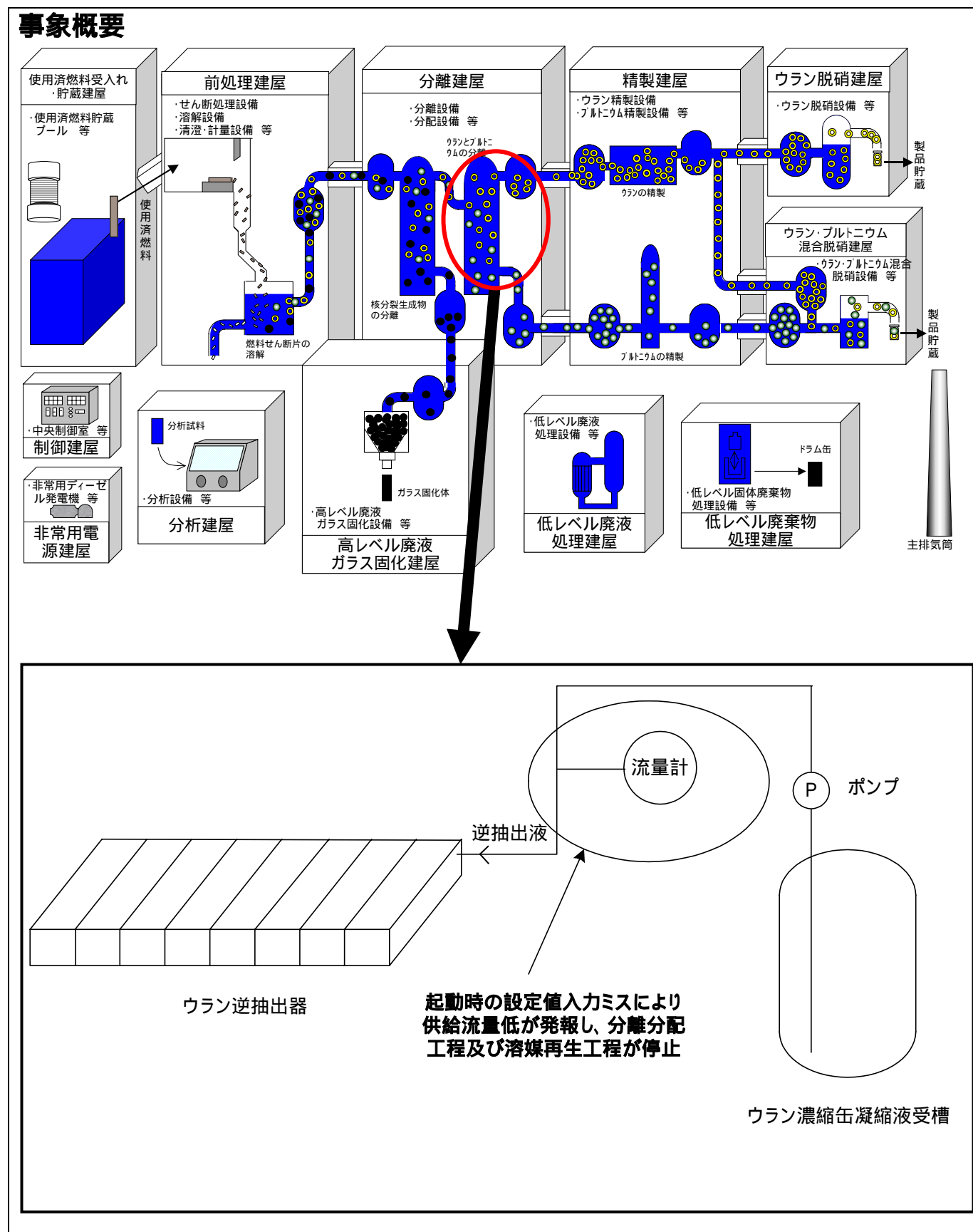


再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 9 - 13)

件名	設定値入力ミスによる分離分配工程の自動停止																																																			
事象の概要	<p>(1) 発生場所: 機器 分離建屋: ウラン逆抽出器</p> <p>(2) 発生の状況 分離分配工程の起動操作中</p> <p>(3) 概要 起動時におけるウラン逆抽出液流量の設定値入力ミスにより、ウラン逆抽出液流量低発生により工程が自動停止</p> <p style="text-align: center;">* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p>																																																			
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している設備内での設備停止事象なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 安全上の影響はない。 ウラン逆抽出液の流量低により工程が自動停止するので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 起動操作は制御建屋より実施し、放射性物質を直接取扱う作業ではないため作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 下流の工程の運転に影響が生じる。 分離・分配設備の自動停止に伴い、下流の溶媒再生工程の運転に影響が生じる。</p>																																																			
対応の概要	<p>(1) 設定値の入力ミスにより工程が自動停止したことを確認する。</p> <p>(2) 設定値を確認して正しい値を入力する。</p> <p>(3) 通常の起動操作を行い、起動したことを確認する。</p>																																																			
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)																																																			
対応区分	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td rowspan="5" style="width: 10%; text-align: center;">国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td colspan="9" style="text-align: center;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</td> </tr> <tr> <td>(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td colspan="9" style="text-align: center;">放射性物質の外部放出</td> </tr> <tr> <td>(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td colspan="9" style="text-align: center;">工場内への影響</td> </tr> <tr> <td>(e) 影響範囲の設備を停止</td> <td colspan="9" style="text-align: center;">放射性物質による汚染、被ばく等</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">日本原燃による評価: レベル0以下 運転時範囲からの逸脱等 多重防護の劣化</p>	(a) 運転継続しながら復旧	国際評価尺度 (INES) のレベル	0以下	1	2	3	4	5	6	7	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(レベル2以下は工場外への影響はない)									(c) 当該機器を停止して復旧	放射性物質の外部放出									(d) 当該設備を停止して復旧	工場内への影響									(e) 影響範囲の設備を停止	放射性物質による汚染、被ばく等									
(a) 運転継続しながら復旧	国際評価尺度 (INES) のレベル	0以下		1	2	3	4	5	6	7																																										
(b) 運転システムを切り替えて復旧		(レベル2以下は工場外への影響はない)																																																		
(c) 当該機器を停止して復旧		放射性物質の外部放出																																																		
(d) 当該設備を停止して復旧		工場内への影響																																																		
(e) 影響範囲の設備を停止		放射性物質による汚染、被ばく等																																																		



起動操作中の事象であり、当該箇所の復旧が終了するまで、下流の工程も停止したままとする。